

令和 元年 5月 1日

# 手 母 の 会 だ よ り

第40号



## 豊橋市肢体不自由児(者)父母の会

〈発行責任者〉豊橋市杉山町向井 24-2 中神 達二 TEL/ 0532-23-3217

FAX/ 0532-23-4830 E-mail/rsa34375@nifty.com



### 目次

- 1.豊橋障害者(児)団体連合協議会の要望  
に対する回答……………1
- 2.行政との情報交換会……………4
- 3.成育基本法成立……………8
- 4.医療的ケア児支援部会・小慢自支援事  
業出席報告……………9
- 5.父母の会行事……………11  
・クリスマス会  
・Q&A 委員会
- 6.豊障連行事……………17  
・北ライオンズクラブとの懇親ボウリング  
大会  
・はたちの集い
- 7.定期総会……………19
- 8.青い鳥郵便葉書無償配布……………21
- 9.友だち紹介……………22
- 10.今後の行事予定・あとがき……………23

『手形～自立に向けてがんばるぞ～』 土屋 美織



ホームページ <https://fubonokai-toyohashi.com>



31年度の要望書の回答(父母の会関係分)を掲載いたします。

ご質問等がありましたら中神までお願いします

## 平成31年度豊橋障害者(児)団体連合協議会の要望に対する回答

福祉部 障害福祉課

2	<b>障害福祉サービス事業所(日中活動系サービス)や地域活動支援センターへ通うための交通費の助成をお願いします。</b>
<p><b>【回答】</b></p> <p>障害福祉サービス事業所においては、利用者の送迎を行った場合には、法定給付費の加算として「送迎加算」を支給しております。</p> <p>平成29年度に行った障害福祉サービス事業所への交通費の助成制度について、他都市の状況を調査したところ、近隣他都市(東三5市、岡崎市、豊田市、浜松市、湖西市の8市)では豊田市に、全国の中核市では17/48市(35.4%)に助成制度があり、その内容は、対象となる障害種別、事業所種別(生活介護、就労移行など)、交通手段、助成額(月500円～交通費の実費)も様々でした。</p> <p>今後も、交通費の助成制度は、公共交通機関と事業所所在地の地理的条件を踏まえた上で、対象とする障害者や事業所種別などを慎重に検討していきます。</p> <p>現状、障害者手帳所持者の方が、公共交通機関を利用する場合、豊鉄バス・コミュニティバスについては、30～50%の割引があり、一定の負担軽減になっていると考えています。事業所との距離が遠いなどの理由により通所への経済的負担が大きい場合は、送迎サービスを利用させていただき、一般就労につながる際に公共交通機関等の訓練が必要になる場合には、既存の交通助成券を使用するなどして行っていただければと考えています。一般就労後は、交通費は雇用側が交通費を支給すべきと考えます。</p>	

福祉部 障害福祉課

4	<b>医療的ケアに対応できるショートステイおよび放課後デイサービス、日中一時支援事業の設置・増設をお願いします。</b>
<p><b>【回答】</b></p> <p>医療的ケアの内容(栄養…経管栄養、呼吸…人工呼吸器、排泄…導尿補助)などにもよりますが、ショートステイに対応した市内の施設は、「ケアホームふたば」「珠藻荘」の2か所があり、東三河南部圏域では、市内2か所の他に「愛厚希全の里」「信愛医療療育センター」があります。</p> <p>医療的ケアに対応できるショートステイは、看護師等の配置が必要となり、人員体制の確保の面から事業所側としても難しい状況にありますが、障害者自立支援協議会の「医療的ケアに関するワーキング部会」において引き続き協議を重ねながら、団体と連携・協力してショートステイに取り組んでいただける事業所の開拓に努めてまいります。</p>	

7	<b>「おむつ」費補助金の増額をお願いします。</b>
<p><b>【回答】</b></p> <p>日常生活用具給付事業費の中の「紙おむつ」の実績ですが、平成 29 年度は約 20,000 千円であり毎年約 1,000 千円増加し続けています。また、類似する項目についても検討する必要があります。例えばおむつを含む「排泄管理支援用具」の平成 29 年度実績は約 85,000 千円であり、毎年 4,000 千円増加し続けています。そのような状況で更に紙おむつの上限額を単に増額することは、豊橋市の財政状況において影響が大きく難しいと考えています。</p> <p>今後は、他都市等の情報収集を行いながらドラッグストアの参入等、単なる増額とならないような対応策を検討していきます。</p>	

8	<b>医療的ケアに対応できる介護職、ヘルパー等の研修費補助対象事業所の拡充をお願いします。</b>
<p><b>【回答】</b></p> <p>平成 29 年度に居宅介護事業者向けの喀痰吸引等研修事業費補助を創設し、全事業所に周知しているものの、補助実績については、平成 29 年度は 3 事業所 5 名と少ない状況です。現在、居宅介護事業所での研修の受講が増えていない理由を含め、生活介護事業所や放課後等デイサービス事業所などに現状及び要望調査を実施しており、対象事業所の拡充について検討してまいります。</p>	

9	<b>地元小学校に通学する障害児に対する支援員増員をお願いします。</b>
<p><b>【回答】</b></p> <p>通常学級に通う発達障害を含めた障害児が増えており、そのための学級活動を補助する支援員の必要性も認識しております。</p> <p>現在 63 名の支援員が、児童が安心して過ごせるように配置されていますが、今後も継続して配置拡大に向け予算要求をしていきたいと考えています。</p> <p>併せて、引き続き、発達障害のある児童生徒に対する指導力向上を図り、すべての児童生徒にとって、有意義な学校生活となるよう教員研修を進めてまいりたいと思います。</p>	

<b>10</b>	<b>小学校のバリアフリー化、トイレの洋式化及び多目的設置をお願いします。</b>
<b>【回答】</b>	
<p>障害児の学校生活におけるバリアフリー化対応については、保護者と学校とでよく話し合い、必要な工事は実施していきたいと考えています。また、小中学校の多目的トイレは全校設置を目指していますが、未設置校は残り 10 校程度となっております。近々解消予定です。それに併せてトイレ洋式化も進めており、少しずつですが年々洋式化率は向上しています。今後も積極的にトイレの改修工事を進めていきたいと考えています。</p>	

<b>12</b>	<b>グループホームの拡充、助成及び規制緩和をお願いします。</b>
<b>【回答】</b>	
<p>グループホームは、障害のある方が日常生活を送る場であり、安全・安心な運営が求められるため、世話人・生活支援員による日常生活における支援はもとより、建物自体の安全の確保も重要であると考えておりますので、既存の戸建て住宅をグループホームとして活用する場合の取扱いにつきまして、県と同様の緩和は考えておりませんが、国の動きとしましても、住宅からの転用を容易にするため「寄宿舍等における間仕切壁の防火対策の規制の合理化」（平成26年8月：技術的助言）が図られており、一定の規制緩和はなされていると認識しております。</p> <p>障害者の地域生活への移行の受け皿となるグループホームの充実は、第5期障害福祉計画における成果目標である福祉施設入所者や入院中の精神障害者の地域生活への移行を促進するための重要な施策です。市としましても、新規事業者の参入を促していきたいと考えております。国及び中核市が行っている施設の新設・増設・改修やスプリンクラー設備設置等に係る施設整備費の補助メニューをお示しますので、ぜひともご相談・ご活用ください。</p>	

31. 2. 23

行政との情報交換会・勉強会を2月23日さくらピアにて、障害福祉課・井上主査にご出席いただき開催しましたのでご報告いたします。

<要望・質問事項等>・・・順不同

<医療的ケア関連>

**○医療的ケアに対応できるショートステイおよび放課後デイサービス、日中一時支援事業の設置・増設をお願いします。**

・現在医療的ケアに対応できるショートステイについては、まだ一か所しかなく十分ではありません。また、昨年豊川市に重心施設が開所しましたが、重心施設であり、ショートステイの利用は思う様に利用できない状況です。ショートステイ利用は緊急時が多く、自立支援協議会等で協議を重ねて医療機関や福祉施設で対応できるようにご努力頂いていますがなかなか実現していません。

また、放課後等デイサービス、日中一時支援事業の受入施設は増えてきていますが、医療的ケアに対応できる施設はごく一部です。同サービスを利用したい児童はますます増加しておりその不足感は歪めません。医療的ケアは日常生活に必要な行為であり、それに対応できる諸施設の増設は是非とも必要ですのでよろしく願いいたします。

また市民病院、珠藻荘、シーサイド吉前、医療センター、ふたば等の対応見込みははいかがでしょうか。

⇒医療的ケアが必要な障害児者のショートステイ等についてはその必要性は十分認識しています。しかし各施設等も看護師やヘルパー不足等で対処できていない現実があります。特に夜間については非常に厳しい状況です。国としても今年度医療的ケア児の問題に力を入れており、保健、医療、障害福祉、保育、教育等、関係機関が連携した協議の場の設置を打ち出し、県や各市町村が対応して来ています。その中で医療的ケア児等コーディネーターの研修が始まり、豊橋市も4名が受講しました。コーディネーターの役割等32年度に向けて一定の方向を打ち出し、今後とも各施設の対応を促していきたい。

\*浜松の遠鉄関係の老人施設で、医療的ケア児者の受入が可能ときいており、今後確認していく。

また、日中一時支援については受入施設の時間延長(特に3時過ぎ)を各施設にお願いしていく。

**○障害児看護支援事業の利用状況について**

・障害児看護支援事業が昨年4月から開始され、感謝申し上げます。現状の利用状況について教えていただきたいと思います。(利用料の個人負担なし)

⇒現在3名が利用中。I型糖尿病や気管切開児に対応している。今後とも制度PRと共に利用促進を図っていきたい。

**○医療的ケア児の送迎等について**

・特別支援学校で医療的ケアが必要な子どもたちの送迎や遠足等校外行事に親が付き添っている状況ですが、その対応については、国の施策でも看護師の配置等見直し機運が高まって来ています。送迎バスは校長の判断で対応可能であり、東京都では医療的ケア児専用通学車輛運行等で対応しています。親の送迎、付添いの負担はとても大きく、市としても県に見直し要望をしていただきたい。

⇒4年前位に正職員の看護師が配置され、親の待機は大分改善されてきています。しかし送迎や校外行事についてはまだまだ厳しい状況です。大阪府で予算250万円で19年度のモデル事業として、21年度実施をめざし、介護タクシーと訪問看護で送迎する制度が始まる予定です。今後こういった制度を注視しながら教育委員会等にも働きかけをしていきたい。

### ○医療的ケアに対応できる介護職、ヘルパー等の研修費補助対象事業所の拡充のお願い

・介護職、ヘルパー等が一定の研修後、吸痰等の医療的ケアに対応できる制度において、29年度に研修費用の約半額80千円の補助金が助成されるようになり感謝申し上げます。しかし対象事業所がヘルパー事業所のみでまだ十分ではないと思います。通所事業所として生活介護や日中一時支援、放課後等デイ事業所等に従事し、医療的ケアに前向きに対応したい意欲のある方も多く、医療的ケアに対応できる介護職等の底上げを図る上でも対象事業所の拡充をお願いいたします。

⇒今までの補助金実績は29年度で5名。30年度は0になっている。各施設に受講希望を確認した所、ヘルパー事業所で5名、生活介護事業所で4名であった。対象事業所についてはとりあえず今まで通りヘルパー事業所のみとするか。拡大していくかももう少し様子見て対処したい。事業所としても1・2号研修は時間が50時間と長く、人手を手当てできない現実もある（特定個人研修の3号は対象外）。なお、研修修了者が活躍できる体制を是非整えて欲しい。

### <生活介護事業所・グループホームの整備拡充>

#### ○学校卒業後の受入れ体制について

・今後とも多くの卒業生が見込まれる中、身体障害者の通所場所が少なく、学校卒業後、行けるところがあるかとても心配である。在宅で過ごすことの無いよう体制整備を是非お願いしたい。

⇒各施設から申請があるものについては、行政として一定の審査に基づいて前向きに対応しており、31年度は生活介護、グループホーム共各1か所設置予定である。

### <グループホームの整備拡充>

#### ○親の高齢化、親なき後等を考えた場合、身体障害者の自立支援施設としてのグループホームの需要は益々高くなってきています。今後の整備拡充見込みを教えてください。

⇒NPOナイスが4月に今年新規に開所する予定。ケアホームふたばが32年度に新增設予定。

### <移動支援事業について>

#### ○利用対象者拡大のお願い

・身体障害者手帳所持者の移動支援利用対象者は体幹1・2級、下肢1級となっていますが、知的、精神には条件がなく手帳があれば誰でも利用できます。身障手帳所持者も全員利用できるように対象者拡大を是非お願いいたします。

⇒身体の場合は介護保険の対象者（介護保険には制度がない）の利用が多く見込まれ、予算上厳しい状況である。年齢制限を設けるのは一筋縄にいかない状況であり、今後とも検討していきたい。

#### ○利用範囲の拡大について

・移動支援事業は現在、通園、通学、通院等は対象になっていませんが、是非利用できるようにお願いいたします。現在家族の入院等已む得ない場合の移動支援は利用可能となっていますが、入院してからでは現実として利用できない状況であり、よろしくお願いいたします。

⇒通園、通学等は通年かつ長期にわたる外出の為、原則対象外となりますが、入院等緊急已む得ない場合は柔軟に対応しており是非ご相談願いたい。訓練の場合は継続長期にわたる可能性が高く原則対象外となります。しかし今後も真に必要な方に必要なサービスは提供していきます。

## <防災関連>

### ○避難所関係

・災害時避難可能として現在 37 施設と受入協定を締結していますが、協定締結の現状と今後の見込みについて教えてください。

⇒現状の提携施設は 37 施設で、1,500 人程度受入可能であるが、今後とも必要度合いを見ながら対処していきたい。

### ○避難行動要支援者支援事業登録及び救援物資支給の PR について

・災害時避難行動要支援者支援事業の事前登録制度は各種手帳等所持者で自ら避難することが困難で、避難にあたり家族等の協力が得られない方が対象になっていますが、重心の子どもと母親等の場合も状況により登録可能となっています。また、第一次避難所に避難できない場合、自宅や車に避難していても避難所に届け出ることによって救援物資が支給されます。これらの項目について知らない方が多いと思われるので広報等で PR をお願いいたします。

⇒避難行動の登録や救援物資支給については今後ともいろいろな機会を通して利用していただけるように PR していきたい。

### ○停電対策について

・近年災害が頻発していて、停電も長時間、広範囲に広がっています。人工呼吸器や吸引器等電源の必要な医療機器を使用している重症心身障害児者は命に直結する問題で、発電機や予備バッテリーの確保は急務です。市民館等の第一避難所に発電機や予備バッテリーの常設、または購入費用の助成をお願いいたします。

一つの事例として、先日の台風による静岡市内の長期停電に対して、中電が個別に発電機貸与の対応をしてくれとても助かったという情報もあります。

(参考)東京都在宅人工呼吸器使用難病患者非常用電源設備整備事業

補助対象物品 ①自家発電装置(基準額 212,000 円)

②無停電装置 (基準額 41,100 円)

⇒市内の一次避難所 70 か所にガソリン対応発電機 1 台とカセットガス対応 2 台は設置済みであるが、十分な対応ができるか不安な所もある。福祉避難所もカセット 2 台は設置済みである。購入費用の助成については全額は難しいと思われるが、一部補助について検討していきたい。

\*避難所にカセットガスボンベ等発電関連器具は、持ちこむと便利だと思われます。

\*中電の「停電情報配信サービス」という制度があります。①通常は事前に登録(用紙有)しておけば中電から停電情報がメールで配算される。②呼吸器等在宅医療機器を使用の方はコールセンター(0120-985-232)に医療機器や連絡先を登録すると停電状況や復旧見込みを個別に連絡してくれます。停電時間把握により、バッテリー充電可否の判断材料になると思います。

## <その他>

### ○日常生活用品「おむつ」費補助金等について

・現在おむつ補助金の支給は年間 144 千円まで可能となっていて、今年度からおしりふきもその範囲に含めていただきありがとうございました。しかし乳幼児と成人とではサイズや一日の必要枚数(尿の量や回数)が違い、乳幼児は余裕含みですが、成人はとても足りない状況です。今年 10 月に予定される消費税増税を考慮するとさらに足らなくなりますので、是非一割程度の増額(月 1,000 円程度)をお願いいたします。

また現在指定業者が限定されていますが、近頃品質の良い廉価な紙おむつが薬局、スーパー等で購入できるようになりました。実質支給枚数増のためにも、指定業者の見直しをお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。

⇒紙おむつについては、29年度は約29百万円で、毎年1百万円増加しており増額は難しい状況です。今後はドラッグストアの参入等、増額にならないような対応策を検討していきたい。

また、紙おむつ券と言う意見もでしたが、紛失の確認ができない為再交付が出来ないこと。さらに1か月ごとの給付基準額や自己負担額の上限が決まっているので翌月に繰り越すことができませんので、取扱いは難しいです。

### ○豊橋市民病院の駐車場に関連する対応について

・車いすの障害児者と親一人だけで病院に行った時、身障者用のスペースに空きがない事が多く、玄関前で乗降させ車を駐車場に移動する間、障害児者の見守りをボランティアさん等をお願いした時は本人を一人にさせず一緒にいて欲しい。見守りであれば、一人で複数見ることも可能であると思われる為。

また午前中、身障者駐車スペースで警備員さんを見かけますが、適切な誘導をお願いしたいと思います。

例えば、玄関前で車椅子の人を降ろしてきた場合は原則一般スペースに止める等の対応をして欲しい。以前業者の方の駐車スペースが確保されていて、そこに障害児者等が乗っていない業者の車が駐車して唾然とした。

⇒駐車場についてはボランティアさんをお願いしている事もありますが、ご要望の内容についてはしっかり対応できるように指導していきたい。また警備員については時間が不規則な時もありますが、その点をご理解願いたい。

### ○自立支援協議会・全体会のHP報告は会議録でなく、是非議事録を掲載して欲しい。

⇒要望に添えるように検討していきたい。

以上

## 成育基本法成立！！

\*「小慢自立支援事業」で説明有り

平成30年12月に成育基本法が交付され、1年未満に公布されます。

その**目的**は

成育過程にある者やその保護者、妊産婦に対して必要な成育医療等を切れ目なく提供するための施策を総合的に推進する、とあります。

**基本理念**としては

- 1.心身の健やかな成育がはかられること。
  - 2.関連施策との連携を図りつつ総合的に推進する。
  - 3.等しく適切な成育医療等の提供を受けることができるように推進する。
  - 4.安心して次代の社会を担う子どもを産み育てる環境を整備推進する。
- とあります。

なお、**成育過程**とは

出生に始まり、新生児期、乳幼児期、学童期、思春期の各段階を経て、大人になるまでの一連の成長の過程を言います。

**成育医療等**は

妊娠、出産、育児や成長過程における各段階の問題を包括的に捉えて、適切に対応する医療、保健、教育、福祉等に係るサービス等を言う、とあります。

これからも子どもたちの健やかな成長を願い、社会全体で推進していく必要があると思います。 中神

\*大谷先生の中日新聞記事・発言をご参照ください。

### 移行期医療支援体制について

近頃、移行期医療支援体制整備について、議論がなされています。愛知県「小慢自立支援事業」の議題としても採り上げられました。

**移行期医療**とは、

「小児科から成人中心の医療に移行するプロセス」を言いますが、各医療機関、患児者家族等それぞれの立場で多くの課題があります。

現在県としても、小児科と成人診療科双方の医療従事者を対象とした啓発や意識向上及び移行期医療を総合的に支援する機能として「移行期医療支援センター」構築等が検討されています。

今後子どもたちがスムーズに成人診療科に移行でき、成人した患者のニーズに見合った医療が受けられるよう心理的・物理的準備を進めていく事は必要だと思います。

私たちもしっかり勉強し知識を身に付けていきましょう。

# 発言



大谷 勉 小児科医  
(愛知県豊橋市) 69歳

子どもの健全な育成を支援するため、母親の妊娠期からその子が大人になるまで切れ目のない医療や福祉を提供する「成育基本法」が昨年十二月に成立しました。

私は小児科医療に携わる

者として基本法の成立を歓迎しています。

この基本法の理念は次代を担う子どもを人として社

### 子育て連携新法を歓迎

会全体が尊重することで、子どもの心身の健やかな成育のために医療、保健、福祉、教育などの各分

野に携わる人たちが連携することをつたつていて、子どもに関わる全ての大人の責務も定めています。出生

率で低迷し人口が減りつつある中、わが国での子育てを取り巻く社会環境が改善し、少子化対策にもきつと寄与するものになるだろうと私は考えています。一人でも多くの人が地域の中で安心して子どもを産み育てることができるよう、私も小児科医療の現場からできる限りの尽力をしたいと思います。この法律が実りあるものになるように願っています。

## 愛知県「医療的ケア児支援部会」出席報告

31.2.19 愛知県自治センター

この部会はH28.5.26 日児童福祉法の改正により、「保健、医療、障害福祉、教育、保育等関係機関」の連携体制を構築し、医療的ケア児が必要な支援を円滑に受けることができるよう、地方公共団体の努力が規定されたもので、関係機関が一堂に会し、継続的に意見交換や情報共有を図る「協議の場」の設置が明記され、自立支援協議会の専門部会として発足したものです。

今回は第2回目で31年度に向けて、医療的ケア児の実態調査を名古屋市と合同で2段階で行うというものです。

第一段階では医療的ケア児の人数を把握するために、ライフステージ別に関係医療機関、訪問看護ステーション等に個人情報を含まない該当者リストを7月ごろまでに求める。

第二段階は介護者を含む当事者（40歳以下）を対象に生活状況やこまり感を把握するためにアンケート調査を8月に行う。第一段階で回答のあった対象者に医療機関等経由でアンケート用紙を手渡ししてもらい、原則無記名で返信してもらう。但し災害時等で行政利用に情報提供同意の場合は個人情報も記入してもらう。アンケートを回収後、整理分析し、こどもたちの日常生活の向上改善を目指すと共に、親たちの悩みや不安の解消に役立てて行きたいと思います。

なお、人工呼吸器装着の20歳以下の医療的ケア児はメーカーの聞き取りから県内で160名位という報告がありました。

また医療的ケア児等コーディネーターの研修についても報告があり、今年度県内で92名の方が受講され、31～32年度に向けて、各市町村の医療的ケア児等の連絡調整役を担っていく事により活躍が期待されます。

中神

## 「小慢自立支援事業」出席報告

31.2.1 愛知県自治センター

今回、愛知県で開催された「小慢自立支援事業」の災害時の対応について報告します。

(1)「小児慢性特定疾病児童手帳」の配布

- ・災害時に役立つ内容を追加した手帳を31年1月新規申請者から順次配布。

(2)災害時避難行動要支援者登録の推進

- ・現在は高齢者だけでなく、小児でもその子の状態(含む家族状況)により登録可能であるので、積極的に登録して欲しい。

(3)人工呼吸器使用者の電源確保対策（バッテリー充電対策）

- ・現状では、各自でのバッテリーの確保や係りつけの病院、業者での対応で何とかしのいでいるのが現実である。

なお、今後第一次避難所での充電バッテリーの完全設置と可動体制整備をお願いしていく。

(ご参考)

**\*中電の「停電情報配信サービス」という制度があります。**①通常は事前に登録（用紙有）しておけば中電から停電情報がメールで配算される。②呼吸器等在宅医療機器を使用の方はコールセンター（0120-985-232）に使用医療機器や連絡先を登録すると停電状況や復旧見込みを個別に連絡してくれます。停電時間把握により、バッテリー充電可否の判断材料になると思います。

中神



【父母の会行事】



## クリスマス会



平成 30 年 12 月 23 日

本年度もあイトピアの多目的ホールをお借りして、東三ブロック(豊橋、豊川、田原)のクリスマス会が盛大に開催されました。

午前の児童部は、「ぱんちゃんのクリスマスライブ」からスタート！

小呂比家捻挫さんの「太神楽」やユースレクボランティアの皆さんによるゲームで盛り上がりました。

午後の一般の部では、ご来賓の皆様もお迎えし、恒例の豊橋ユースオーケストラの皆さんによる迫力の演奏から始まり、午前に引き続き小呂比家捻挫さんが「太神楽」で盛り上げてくださいました。

午前、午後ともサンタさんからお菓子のプレゼントをもらい、プレゼント交換を楽しみ、最後に大きなケーキを持ち帰り、盛りだくさんのクリスマス会となりました。

### 【クリスマス会の感想】

12月23日(日)、あイトピアにて、クリスマス会が行われ、私は初めて参加しました。どのプログラムもゲストの皆さんと一緒に、会員みんなで楽しめました。

午後の部の、豊橋ユースオーケストラの演奏は、冬やクリスマスの曲ばかりで、みんなで歌ったり、拍手したり、楽しかったです。太神楽の演目は、テレビで見るような駒回しなどが目の前で見れて、ひやひやししながら、でも圧倒されました。ピエロさんは愉快的な音楽に合わせて素敵なバルーンをたくさん作ってくれました。こんなにクリスマス会を盛り上げてくれるゲストの方が、地元東三河にいることにびっくりしました。

プレゼントやケーキ、バルーンまでいただき、私は大人なのに、童心に帰ったような、幼い頃の校区のクリスマス会に参加したような、心がウキウキした一日でした。

このクリスマス会が楽しく行われたのは、役員を始めとする皆さんが、何日も準備して、また私たちをたのませようとサンタやトナカイの格好になったり、してくれたおかげだと思います。

ありがとうございました。

素晴らしい年末を迎えることができました。

来年も楽しみにしています。

松井理恵



会員からお礼状が届いていますのでご紹介します



**【クリスマスコンサートを聴いて】**

毎年楽しみにしているクリスマス会。

なんと言っても音楽好きの陽美にはたまらない、ユースオーケストラの皆さんの生演奏。

陽美が目を輝かせて拍手をしている姿を見て、やっぱり来て良かったと痛感しました。今年はさらに生歌まで聞けて、にこにこしていました。終わった後ご機嫌が斜めになり少々大変でした…。

毎年このような楽しい会を開いてくれる事に感謝しています。

また来年も楽しみに参加できるといいな—とっております。

村田陽美(母)

**豊橋ユースオーケストラ 様**

この度は、私ども父母の会のクリスマス会において、素敵なオーケストラの演奏をご披露いただきありがとうございました。

私自身、毎年この日を楽しみにしていて、幾度も拝見してはいますが、目の前で観て、聴いて、感じることでできる生演奏には、毎回新鮮な感動を覚えるとともに、「またこの季節がやってきたな。」と感じます。

当会には大勢の会員が入会しています。その中で、毎年恒例行事として顔馴染みの人たちと会い、素敵な演奏を耳にすることができるひとは、多くの会員にとって特別な時間なのではないかと思えます。

毎年ご協力いただいている中で、クリスマス定番曲から、その年のヒット曲等、老若男女を問わないご選曲には、さまざまな世代が属しています当会にとりまして、大変感謝申し上げます。

今後、皆様の更なるご活躍をお祈りするとともに、引き続きのお力添えをいただくと幸いです。

父母の会会員 近藤兼多

## 【クリスマス会の感想】



クリスマス会、いつも楽しみにしています。

今年のクリスマス会で特に楽しかったのは、小呂比家ねんざさんの太神楽です。

かさの上でいろいろな物が回り、落ちそうなのに落ちないところがハラハラしたけれど、すごいと思いました。

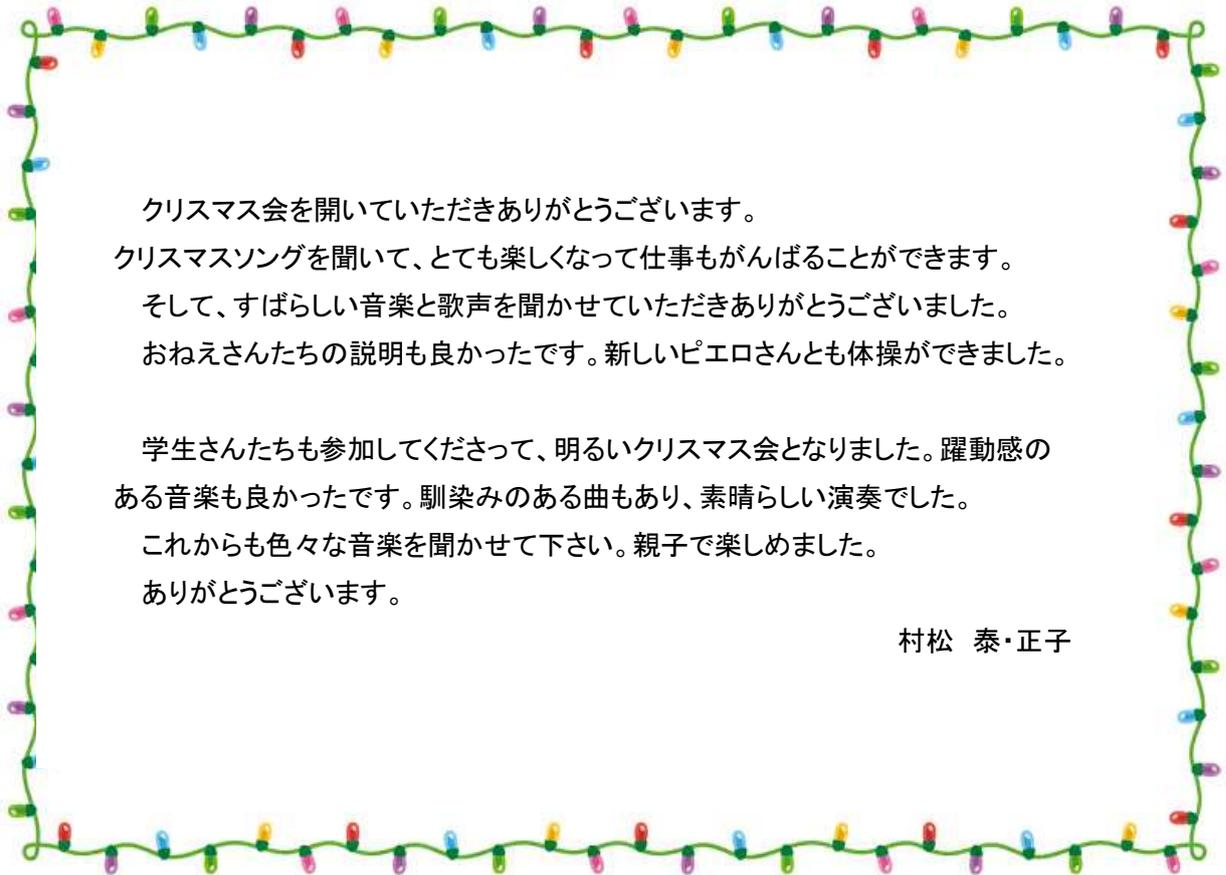
ぱんちゃんのクリスマスライブでは、知っている曲がたくさんあったので、いっしょに歌うことができました。2番や3番の歌詞は知らないものもあったのですが、歌詞カードを見ながら歌えました。

クリスマスゲームは、サンタさんが右から左、左から右へといどうするときに、二人がくっついて行ったり、走ってあつという間にかくれてしまったりで、おもしろかったです。

こわいプレゼント交かんでは、私はコップがあたりました。学校で使っていたコップを新しくしたかったので、3学期からさっそく使いたいと思います。

来年もクリスマス会に参加できるのを楽しみにしています。

片山未来(10歳)



クリスマス会を開いていただきありがとうございます。

クリスマスソングを聞いて、とても楽しくなって仕事もがんばることができます。

そして、すばらしい音楽と歌声を聞かせていただきありがとうございました。

おねえさんたちの説明も良かったです。新しいピエロさんとも体操ができました。

学生さんたちも参加してくださって、明るいクリスマス会となりました。躍動感のある音楽も良かったです。馴染みのある曲もあり、素晴らしい演奏でした。

これからも色々な音楽を聞かせて下さい。親子で楽しめました。

ありがとうございます。

村松 泰・正子

## 30年度 あゆみ学園Q&A 第5回目報告

平成31年1月16日実施

今年度最後のQ&Aとなりました。今回は、そら組のお母さんに事前にアンケートをとり、テーマ毎にグループ分けをし、座談会形式でお話をさせていただきました。そら組は、ダウン症・知的障害をお持ちのお子さんも多いとのことで、知的障害児をお持ちの3名のお母さんにもお越しいただき、お話いただきました。

.....

### 〈 豊橋地域小学校支援学級 小3女子 〉

あゆみ学園1年→くすのき学園2年→高山学園1年→幼稚園1年→現在

### 〈 くすのき特別支援学校 小1男子 〉

あゆみ学園2年→高山学園2年→現在

### 〈 豊橋地域小学校支援学級 小5男子 〉

あゆみ学園2年→幼稚園3年→現在

### グループ1・地域

主に、地域の小学校に通う子のお母さん方にお話をさせていただきました。

あゆみ学園のお母さん方から出た質問は、以下のとおりです。

#### Q1.ゆくゆくは校区の小学校(支援学級)へ行かせたいと思っているが、どのように動けばよいか？

A1.① 校区の小学校を見据えているのであれば、年中から交流させてもらい親子、園共に慣れさせて年長から正式に入園させてもらう方が1年しっかり園生活が出来、小学校につながると思う。

まずは近くの指定保育園や幼稚園の園庭開放に通い園の雰囲気を見つつ園長と話をして快く受け入れてくれそうな園を見定めることから始めてみては？

②なるべく子供を連れて行き、動きを見てもらう事と、青い鳥で会話のできる子達と過ごしたことで言葉の発達が伸びた為、動き・言語の発達を促すために刺激が欲しい等、園に通いたい気持ちを話す、親も協力するしあゆみやりハビリの先生のフォローもある等アピールしても良いと思う

③子供の身辺自立(排泄、食事、着脱)はまとめておいた方が良い

〇〇は出来ないというより、この道具を使えば自分で出来る、ここまで手助けしていただければ、後は自分で出来る等やり方を工夫したら出来るという伝え方の方が、入園後の対応もスムーズだと思ふ。

## **グループ2・知的**

知的障害児をお持ちのお母さん方にお話をいただきました。  
あゆみ学園のお母さん方から出た質問は、以下のとおりです。

### **Q1.高山学園での生活や費用について**

A1.学園指定のTシャツ・トレーナーを2枚ずつ用意すると、結構な金額になる。  
1枚約2000円。  
着替えも療育の一環で、朝登園して着替え、帰りに着替える。

### **Q2.言葉の遅れがあり、意思疎通はできるが会話のやりとりができない。先生は理解してくれるのか？**

A2.先生は子供をよく見てくれている。言葉以外の他の表現から理解してくれる。  
初対面の人には理解してもらうのに時間がかかるので、親も焦らず、ゆっくり見守ることが大切。

### **Q3.年中から幼稚園を目指している。オムツが取れていない、自分で食べることができないが大丈夫か？**

A3.園によって違うので、園に聞いて子供を見てもらうとよい。納得できる園を選ぶとよい。

### **Q4.支援学校や支援学級を選んだ決め手は？**

A4.卒業したら、就労などで障害者と過ごすことになる可能性が高いので、周りの環境が許す限り地域に行きたかった。親の気持ちもあるが、子供の気持ちもある。

### **Q5.小学校は、きょうだいと重なっていたか？**

A5.重なっていたが、小さい頃からよく見てくれていたので、入学当初から問題はなかった。

### **Q6.きょうだいに、障害の説明はしたか？**

A6.産後入院中に、上の子たちに、病気の可能性があることを伝えた。

### **Q7.きょうだい、障害児のことを友達にからかわれたら、どう対処すればよいか？**

A7.隠したい時期もあったようだが、「可愛さが分からず可哀想」と友達に言えるまでになった。ちゃんと受け止めてあげるべき。学校には、その都度報告した。

### **Q8.普通学級には友達がいるか？**

A8.困った時に手を貸してくれる子はいるが、それが友達かどうかは分からない。

### **グループ3・肢体**

肢体不自由児を持つ児童部スタッフがお話させていただきました。  
あゆみ学園のお母さん方から出た質問は、以下のとおりです。

#### **Q1.学校でのてんかん発作時、先生が対応してくれるのか？**

A1.座薬のダイアップは入れてもらえない。親が呼ばれるか、場合によっては救急車を呼んで対応。

#### **Q2.スクールバスについて**

A2.医療的ケアがあると、乗車できない場合がある。発作や家の距離でも乗れない場合がある。

カーシートを使用する場合、家用とバス用で2つ同時には作ることができない。最低3年間の間隔をあけないと申請が下りない。

#### **Q3.入学後は、リハビリはどの位の頻度で入れるのか？**

A3.その子その子でいろいろだが、青い鳥とほいっぶは併用できる。

#### **Q4.原因不明の発達遅滞だが、子供の将来に傷が付かないか療育手帳の申請に躊躇している。**

A4.戸籍に手帳の発行記録が残るわけでもなく、マイナスになることはないと思う。発達して不要になれば返すこともできる。

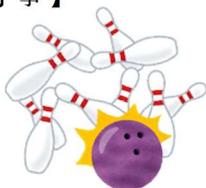
#### **Q5.手当は貯金しておいた方がよいのか？**

A5.各家庭様々です。

#### **Q6.住宅リフォームについて**

A6.一生に一度しか補助金はでないので、慎重に考えた方が良いでしょう。

## 【豊障連行事】



### 豊障連・北ライオンズクラブ懇親ボウリング大会

平成 31 年 2 月 24 日 岩屋キャノンボール

昨年は、インフルエンザの猛威でお休みされる方が多くみえたので、今年は一か月遅らせて 2 月 24 日の開催になりました。また、一時間送らせて 11 時からの開始です。

ライオンズの今川会長の挨拶、豊障連の山下会長の挨拶、キャノンボールさんからの諸注意と、進みました。

始球式は、豊聴協の中谷さんです。全レーンガード防止柵も上がり、ゲームが始まりました。140 名の会場貸し切りなので、大きな声も安心。

「あ〜」「やった〜」「も〜」など喜びやら、嘆きやら、ハイタッチも交わされ、笑い声も伴ってボウリング場は賑やかです。

2 ゲームを終え、表彰式です。ライオンズ会長賞をはじめ 35 もの賞があります。他に参加賞もあります。今年はまだ一つ小腹が空くかも？とパンのおまけがありました。

ラッキー！

仲間と楽しい時間を過ごしました。そして、北ライオンズさん ありがとうございます。

(袴田)

#### 親睦ボウリング大会感想

ライオンズクラブしゅさいのボウリング大会にみんな楽しくスポーツができて、とてもうれしく思いました。みんなのきずなも深まった気がします。

これからも、できるスポーツがあれば、さんかしたいです。

そして、岩屋キャノンボールの皆さんにかんしゃしています。また来年もさんかしたいと思います。今年の良いてんを取ってうれしいです。

ありがとうございました。

これからもよろしくお願いします。

金子 昌義

## 【豊障連行事】

### はたちの集い



2019年豊橋市障害者はたちのつどいが1月12日あいトピアで開催されました。市内の対象者は66名で内20名が参加。父母の会では菅沼亮也さんと牧野聡太さんが新成人の仲間入りをされました。おめでとうございます。

式典は山下実行委員長のお祝いのご挨拶で始まり、社協会長、善銀理事長から記念品として新成人一人一人に腕時計の進呈があり、続いて佐原市長、藤原市議会議長から御祝辞をいただき、新成人を代表して菅沼亮也さんが力強く誓いのご挨拶を述べました。

全員記念品写真撮影の後、交流会に移り『SMILE（スマイル）』の皆さんの美しい合唱、『コメディパフォーマー・トント』さんの楽しい演技で会場は大いに盛り上がりました。

今年も心温まる素晴らしい「はたちのつどい」でした。

(芝原)

ちかひのご挨拶

きょうは、ぼくたちのために たくさんの  
おいわい ありがとうございます。

ぼくは、20 さいになったので、  
これからも かぜをひかないように  
きをつけます。

ふくふくで、おしごとがんばります。  
こーらすの はっぴょうをするときは、  
おおきなこえで うたいます。

おうえん おねがいします。  
きょうは ありがとうございます。

2019 ねん 1 がつ 12 にち  
しん せいじんだひひょう  
すがぬまりようや



## 定期総会開催報告

(31.3.23・於：あいトピア)

3月23日父母の会の定期総会が開催され、会員100名余の方たちに参加していただきました。

中神会長の挨拶の後、ご来賓の方々のご祝辞・ご紹介、総会議事と進み、事業計画、予算等は無事承認されました。

会長は挨拶で、通学前の親の相談会、あゆみ学園「Q&A委員会」やこども発達センター「ゆり組講座」および児童の成長に伴う諸問題について話し合った「児童部座談会」、行政との「情報交換会・勉強会」の開催意義、豊橋市として、昨年4月から施行された「障害者コミュニケーション条例」、医療的ケアの必要な保育園児等の看護師不足通園支援策としての「障害児看護支援事業」、重度訪問看護利用者が入院された場合「馴染みのヘルパーさんの付添い実現」、医療的ケア児が必要な支援をスムーズに受けられるように発足した「医療的ケア児支援部会」について話され、これからもみんなで協働して住みやすい街づくりに邁進したいと結ばれました。

第二部では、たまも荘障害者生活支援センターのご支援を頂き、劇団四季や宝塚OB等による本格的なミュージカル♪「心魂 SONG & DANCE SHOU」の素晴らしい公演を堪能することが出来ました。

この公演を満喫したいと他地区父母の会からも参加され総勢150名を超える方たちに楽しんでいただきました。普段なかなか身近で聴き入ることができない子どもたちにとって「素晴らしいプレゼント」になったと思います。

ご出演頂いた7名の方、本当にありがとうございました。



中神会長の挨拶



定期総会 会場



心魂の皆さんと記念写真♪



## 定期総会記念講演 『心魂 SONG&DANCE SHOW』



31年度定期総会の記念公演は、心魂プロジェクトのパフォーマンスでした。心魂プロジェクトは、劇団四季や宝塚で活躍されていた方が中心となって、「劇場に行くのが困難な難病の子ども達に生のパフォーマンスを届けたい」という思いからスタートさせたそうです。その思いがすごく伝わるパフォーマンスでした。舞台上で歌うだけでなく、会場内のストレッチャーや車椅子の子ども達の近くに来てくれて、目の前で歌ってくれたのは、なかなか出来ない貴重な体験だったと思います。

息子もパフォーマーの方に手を繋いで歌っていただきました。なかなか楽しいという感情が表情に出せない息子ですが、足でリズムを取ったり、首を左右に振ったり、後ろから見ていた私には、彼が楽しんでいる様子がよくわかりました。1時間30分の公演中、息子は「わくわく」、「ノリノリ」「ドキドキ」とても楽しめと思います。

聞いたことのある歌はもちろん、初めて聞く歌も手拍子や体を動かして楽しむ人、声を出してアピールする人、または、じっとパフォーマーを見つめる人、会場内のすべての人がそれぞれの楽しみ方で楽しんでいました。子ども達だけでなく、親の私達もパフォーマーの歌声に癒され、彼らの笑顔から元気をいただきました。

とても素敵な記念公演でした。心魂プロジェクトの皆さん、ありがとうございました。

高相郷子



THANK YOU



心魂さんにメッセージを  
プレゼント♡

# 青い鳥郵便葉書

## 無償配付のお知らせ



**受付期間:2019年4月1日(月)~2019年5月31日(金)まで**  
(お渡しは、2019年4月22日(月)以降となります。)

○配付の対象となる方

- (1) 重度の身体障がい者  
1級又は2級の方
- (2) 重度の知的障がい者  
療育手帳に「A」(又は1度、2度)の  
表記がある方

○配付する葉書及び枚数

- お一人につき次の葉書の中から  
いずれか1種類を20枚
- ・通常郵便葉書  
(無地、インクジェット紙又はくぼみ入り)
  - ・通常郵便葉書胡蝶蘭  
(無地又はインクジェット紙)

○申込方法

ご希望の方は、身体障害者手帳又は療育手帳をご持参いただき、「青い鳥郵便葉書配付申込書」(右の用紙)に必要事項をご記入の上、お近くの郵便局にお申込みください。

- ※ 代人のお申込みも可能です。
- ※ 郵送でもお申込みいただけます。

青い鳥郵便葉書配付申込書(整理票)

【手帳の種類】	【級別又は程度】	【手帳番号】
身体障害者手帳	1・2級	第 号
療育手帳	A・1・2・度	
希望する葉書種類	無地・インクジェット紙・くぼみ入り 胡蝶蘭無地・胡蝶蘭インクジェット紙 ※希望する葉書種類に一つ〇をしてください。	
本人	住所又は居所	(郵便番号 )
	氏名	
代人	住所又は居所	
	氏名	
郵便局使用欄 (備考欄)	受付局 日付印	交付・発送局 日付印

【保存期間:1年保存】

注 代人の欄は、本人に代わって青い鳥郵便葉書を申し込む場合に、その代人名等を記入してください。  
※ お客さまの個人情報、本件以外の目的には使用いたしません。

**お願い!!**

申込みをして、使用しないハガキがありましたら、父母の会に寄贈してください。  
よろしくお願ひします。

# 友だち紹介

No.21



水野 貴夫  
(みずの たかお)

【勤務先・年齢】  
川西塗装 (株)  
49 歳

【好きな事】  
休みの日にコーヒーを飲みに行くこと

【趣味】  
鉄道を見ること

【がんばっていること】  
仕事。



岩瀬 秀子  
(いわせ ひでこ)

【年齢等】  
S.30 年代生まれ  
さくらピア利用歴 3 年

【好きな事・今後の楽しみ】  
一服にお抹茶をいただく事  
アボカドの種を植えたので芽が出るのが楽しみ

【趣味】  
美術館、動物園めぐり・落語家をきくこと



【がんばっている事・みんなに言いたいこと】  
関節リウマチを患っていますが、笑顔でいると楽に感じます。運動は苦手ですがボッチャはできます。2/9 さくらピアで開催されたボッチャ大会は楽しかったです。皆さんも機会があれば体験してみてください。



尾崎 銀一郎  
(おざきぎんいちろう)

【学校名・学年】  
豊橋特別支援学校  
小学部 2 年生

【好きな事】  
となりのトトロ、絵本を読んでもらうこと、夕方のお散歩

【趣味・得意なこと】  
早起き (朝 5 時くらい)、お昼寝、リハビリが始まった途端の寝たふり

【がんばっていること、自己PR】  
学校に行くのが大好きです。なるべく休まずに毎日行けるようがんばっています。体の動きは少ないですが、大きな目で先生やお友達のお顔を見るのが大好きです。どこかで見かけたら声をかけてください。



岩瀬 梨香  
(いわせ りか)

【学校名・学年】  
豊橋特別支援学校  
小学部 3 年生

【好きな事】  
学校が大好き、毎日元気に通っています。絵を描く事や歌も大好き。デイサービスも好きで、迎えに行くとき帰るのを嫌がり、母を困らせます。

【がんばっていること、自己PR】  
2 度目のヘアドネーションの為に髪の毛を伸ばしています。夏ごろには寄付できそうです。意思表示や手を動かすことを頑張っています。コミュニケーションをとれるようになればもっと楽しくなると思うので、いろいろ工夫をして頑張りたいです。



## <今後の主な行事予定>



- 5月15日(水) ○父母の会 Q&A 委員会・あゆみ学園
- 5月26日(日) 善憲フェスティバル・豊橋動植物公園
- 6月22日(土) 豊障連大会・あイトピア
- 6月23日(日) 愛肢連定期総会・岡崎市福祉会館
- 7月 3日(水) ○父母の会 Q&A 委員会・あゆみ学園
- 7月 6日(土) 児童部座談会・あイトピア
- 7月21、22日(日、月) 療育訓練会・グリーンホテル三ヶ根
- 8月25日(日) いきいきフェスタ・ライフポートとよはし
- 8月31日(土) 豊障連納涼夏祭り・さくらピア
- 9月12日(木) ○父母の会 Q&A 委員会・あゆみ学園
- 9月13日(金) ○ゆり組講座・こども発達センター
- 9月22日(日) 野外訓練会・豊橋動植物公園
- 9月28日(土) さくらピア避難所体験・さくらピア



○印の参加募集ありません

※予定は順次ご案内いたします

### ☆あとがき☆

・今回の表紙は、土屋美織さんの作品です。「今年 30 歳になりました。自立に向けて頑張りたいと思います。」と、コメントいただきました。素敵な作品をありがとうございます。

・「父母の会ふれあい短期介護支援」「父母の会入院付添い支援」を活用しましょう。短期介護支援や入院付添い支援は緊急時や入院時に見てもらう人がいないとき、同居以外の親族等にみてもらい、その介護支援費用(1日4時間以上・5,300円)のうち4,500円を父母の会で負担するものです。使ってみたいと思われた時、分からない事があった時には遠慮せずにご相談ください。会員の皆さまのご意見、ご要望を受けてより利用しやすい事業にしていきたいと思っています。

- ・父母の会相談員は中神達二、鈴木智江子、後藤久代、星川広江、磯田周平、尾崎博美、奥平久美子です。悩み事・心配な事、何でも気軽に相談してください。
- ・原稿や感想文を寄せていただいた方には、クオカードまたは図書券をプレゼントしています。積極的に投稿をお願いします。
- ・新会員も大募集中です。隣近所でまだ父母の会に入会されていない方がありましたら是非ご紹介ください。手帳をお持ちであれば障害の種別は問いません。
- ・年会費は¥2,000 です。年会費は振込みも出来ます。年会費がまだ納めてない方は下記の振込先に振り込みをお願いします。(できるだけ同封しています振込用紙をご使用ください)

ゆうちょ銀行 口座番号 00840-1-135126 加入者名 豊橋市肢体不自由児(者)父母の会  
ゆうちょ以外の銀行等からの振込の場合 ゆうちょ銀行:店番 089 口座番号 0135126 口座名:同上

<お願い>

・いろいろな行事について出席のご返事のあと変更になった場合は 中神 まで電話または FAX かメールにてご連絡お願いいたします。

TEL : 0532-23-3217

FAX : 0532-23-4830

E-mail : [rsa34375@nifty.com](mailto:rsa34375@nifty.com)